

文芸欄



俳句

紅梅会 (東灘区)

天扇五福あまねき福寿草
松竹端雲つつみ初日の出
めでたさは障子越しなる初明り
花野ゆつくり歩く限りなく
六甲山道一本の青芒
穂穂たれ風ゆき渡り黄金波
四方の山ふところにして薄紅葉

宝愛句らぶ (中央区)

スーパームーン世の争のこと知らず
真青なる空映す海秋の声
夕月に願いをこめて世の平和
音楽祭緊張解けば秋の声
夏日からいきなり冬日季語虚ろ
箱買いの酢橘の続く夕餉かな

梅の美会 (兵庫区)

水仙を一輪活けて掃除置く
セーターの虫くい穴を修理する
ひたすらに園児の動画見入る秋
霜月や季節の色もなまに
瑠璃色の花器に似合うや実南天

高原ささゆり会 (北区)

朝の空天の岩戸の初神楽
秋彼岸遠近法でならぶ雲
ドリップでアロマ広がり山装う
葛の花大葉のかげでかほり居り
年の暮ほうき片手の立ち話
潮風や指に残りし蜜柑の香
徘徊の犬の爪音朝寒し

ひまわり句会 (北区)

秋祭り思ひを込めて餅をつく
振り向けばここにいろよといがの栗

ひよどり台句会 (北区)

猛残暑気候変動怖さ知る
捨てられぬ母の手づくりサンドレス
大の字に畳の冷えや処暑となり

- 美恵子 朋子 扶喜子 早智子 里子 松子 恵
- 和子 悦子 千枝子 道子 和志
- 岡田富早恵 山口茂子 藤井歌子 山田朝子 栗野富江
- 笠井照子 中井裕子 佐藤かなめ 尾崎順子 松村二三枝 南久美子 若林節子
- 石井敏子 辻寿賀子
- 塩見光子 田中弘子 中井光子

推敲の迷ふ一文字夜長かな
横丁は釣瓶落としや赤提灯

北斗句会 (北区)

秋祭久しき人に出会ひけり
ハローウインおぼけも踊るウインドー
交通の安全祈願や神の留守
病む友の句集紐解く良夜かな
秋暑し何も書かずに閉ず日記
秋祭猿田彦足袋真白なり

見山台新樹会 (北区)

秋暑し若狭の海のおぼろなる
知らぬ間にぬすびと萩が我が庭に
虫の音や他に音なし夜の道
夕日浴び見て見て見てと紅葉かな
冬の月廃校の屋根苔青し
幼子の笑顔はじける秋夕焼
暖かし仲間集いて談笑し

新長田地区和楽会俳句同好会 (長田区)

天高しシャチのジャンプや波しぶき
マラソン日初冬の街を駆け抜ける
初日の出雲間の一瞬未来見る
秋うららバス停過ごし三千歩
復興へ浜の朝市秋刀魚揚ぐ

桃山台クラブ文芸部 (垂水区)

秋探し夫に合せてタイガース
沈む陽や暫し見つめる秋さな
初冬にも秋刀魚の薫り町包む

きらく句会 (西区)

時紡ぐ恒星の光天の川
風止みていずこも静か草の花
九百円無人ショップの西瓜買い
刈入れはいつかいつかと稲穂揺れ
竿さして浮島押せば秋の声
屈託を転がしてみる芋の露

◆個人

平和やかな黄金色続く麦の秋
二人居て名月愛でし団子かな
名月や思わず空に合掌す
渡り鳥子育ておわりV字飛行

矢谷登美子 筒井豊子

黒田久江

久松礼子 増田嗣夫 秋山弘之 岸下正二 松本洋子

貞永弘子

丸尾嘉子 佐溝満喜子 高石勝行 石本宏一 松隈弘子 藤田和夫

有賀英子

益井信子 木村トキ 竹内幸子 竹内孝人

田畑美恵子

大上昭敏 小高肇

大橋治子

尾上正紀 喜田弘征 阪本道子 田野育利 森本珠実

都倉知子

福井悦子 山上幸子 朝岡俊之

卒寿生き昭和一桁枯れすすき
柿熟す見上げる児等の声高し
色鉛筆芯尖らせて涼新た
新札が財布をすりと秋の風
炎天下グランドゴルフでも楽し
白波の際立つ川面秋暮色

川柳

筑栄会 (北区)

夫婦とは選び選ばれまあいいわ
白内障術後のメガネウツウシイ
ベビーカー覗くと犬かでも褒める
枯草を集めて焼いたうまい芋
根性で生きているよと母笑顔
温暖化台風迷走根性悪!!
散歩道カレントゴロゴロ落ちてる

◆個人

九十寿でも新しい友二三出来
ダイケアに欠けたる空席何時迄か
新鮮味落ちるは速く流行は早い
初参り歩きくたびれ願忘れ

短歌

高原ささゆり会 (北区)

今は昔家族だった人の名を
ネットの波の中に訪う
ロボットと共に働く世となれど
光の君と同じ月見る

花山短歌会 (北区)

暁の空の約束真珠色
シルエット濃き嶺朝餉の煙
疲れたねしんどかつたね有り難う
一生懸命老人会長よ
ともしびを灯すが如くひそやかに
一輪の花サザンカが咲く
老いてゆく不安忘れて老友会
初心者マジャン月曜日ごと

(北) 馬場みつえ (北) 山田キミ子 (須) 福本和恵 (垂) 木村敏博 (西) 芝田律子 (西) 寺岡洋子

かほう

三茶 あきら かをる まさこ 勢似 つくしん坊

増田芳之

(東) 増田芳之 (東) 村瀬武子 (北) かんいち (北) 北野利一

中井裕子

箱守喜久子

船崎めり子

清水恵子

富田夢助

山田加壽代

最近早い目覚めで起こされて
歩き出したらそれを楽しむ
秋と冬ゆき交う空の通り路よ
さ庭に清しき風わたりゆく

◆個人

故郷へ二人旅する約束の
弟病みぬ秋風寂し
なごみサロンのお世話になつてもう5年
仕事プラスの親切うれし
平戸より宣したるザビエルの
教会残り十字鎮まる
降り注ぐ陽射しに光る須磨の海
列車は走る海辺の街を
夜半覚めて何も見えねばまぶた閉ぢ
想ひ出の苑にしばしまどろむ

磯元カヨ子

(西) 増田 當代 (須) 江口 啓子 (垂) 堀江千生子

とっておきの作品



「鯉の滝のぼり」
【兵庫区】湊山すまいる会
岡田 瑠美子

あとがき

明けましておめでとうございます。
2025年がはじまりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
さて、本年も神戸市老人クラブ連合会は、皆様が笑顔で過ごせるような一年にしていきたいと考えています。
昨年は、たくさんの行事を開催し、皆様と楽しい時間を共有することができました。今年も心機一転、新たな気持ちで様々なことにチャレンジしてみませんか？